

# 成沢ふれあい

発行 成沢学区コミュニティ推進會  
「ふれあい」  
責任者 西 英信  
発行者 「成沢ふれあい」広報部  
印刷所 日立高専印刷棟  
TEL35-3511

## 成沢交流センターが便利に！ トイレ改修・情報機器配備など

### トイレ改修 トイレは快適に

交流センターのトイレが改修され、3月から使用が開始されました。

今までは狭く、段差もあった、利用者に不便を掛けていました。今回の改修で、1、2階とも室内のレイアウトを変更して、暖房便座、入り口自動ドア、大型洗面台、手すり取付など、一段とバリアフリー化が図られました。利用者からは快適で使いやすいとなったと好評です。みんなできれいに使いたしましょう。



### 情報機器の配備で センター利用が便利に

情報化を推進する市から交流センターに各種の情報機器が配備されました。

入口付近に配置されたデジタルサイネージは大型の液晶掲示板で、センターでの使用予定や各種案内等を表示します。また、ノートパソコンやタブレット（アイパッド）はコミュニティや自主グループでの活用が期待されています。大型液晶ディスプレイはオンライン会議



交流センター配備機器一覧

No	品名	台数	内容
1	デジタルサイネージ (ケーブル、USBメモリ、電源タップ等含む)	1	・出入口付近に設置 ・ポスターやセンター使用予定などを掲示
2	大型液晶ディスプレイ	1	・大会議室などに設置 ・オンライン会議字等のモニターとして使用
3	ノートパソコン	4	・コミュニティ関係者や地域住民に貸し出し
4	iPad (スタンド、ケース、フィルム含む)	8	・オンライン会議等に使用
5	スピーカーフォン	2	・ノートパソコン1台は事務局用 (交流センターのメール送受信用)
6	ポータブルDVDドライブ	1	

5年度ふれあい総会の案内  
日時 4月16日(日)9時  
場所 交流センター1号室  
役員、推進委員は出席下さい

議用のモニターとして使用できます。交流センターでは、利用方法などを規準化して、これら情報機器の有効活用を図っていきます。

## お元気さん紹介⑫ 西成沢町 鈴木禎介さん



青葉台 サロンで数学教室を毎週開いている禎介さん

(84歳)の日課は、朝起きて青葉台を一回り歩くことから始まります。時には奥様と一緒に午後も散歩。夜は好きなDVDを観てから眠りにつきます。

満州生まれ、横浜育ち。数学が好きで、大学では数学を専攻して教員免許を取得。「数学を活かせるか」と思っに入社した企業で挫折を経験、上司の紹介で日立製作所の企業内学校(茨専)の数学教員となり定年まで36年間勤めました。

学生時代に教育実習をした高校で家庭科教師の女性と出会い結婚、2人の子供と4人の孫に恵まれました。青葉台暮らしは51年に。

退職後、筑波大学大学院で4年間「ホモロジー代数」を学び、68歳のときは「東海道五十三次」を35日間完歩し、旅の写真や日記を2冊のアルバムにまとめました。

学んだ代数学は生きがいのもの。6年目を迎える。数学教室はその一環です。教科書と手作りの丁寧な講義ノートを使い、解き方より「なぜそうなるのか」を考える楽しさを伝えたいとし、職場の第一線で活躍した元技術者が多い受講者は「数学のロマンを純粹に楽しむ」為に参加しています。

趣味は読書と映画鑑賞で、学生時代からの読書記録は二千冊以上。映画にも詳しく、「男はつらいよ」は全48巻を揃え「何度見ても面白い」と笑顔が弾けます。病氣知らずの生活を送る為、好き嫌いや食生活、毎日歩き、数学の楽しさを追及する。それを支えてくれる奥様をはじめ、関わる全ての人に「ありがとう」「ご苦労様」などと感謝の気持ちを伝える。

これこそ健康寿命を延ばす秘訣ですね。

日記を2冊のアルバムにまとめました。



京都三条大橋にて



# 寒さに負けず！

## 成沢小 6年生が植樹

2月17日（金）、成沢小6年生41人（全員）は教頭先生、担任の先生と一緒に助川山にハイキングに行き、お弁当を食べた後、おむすび池付近で記念植樹をしました。

助川山保全くらぶの皆さんの指導の下、コナラ、クヌギの苗木を1本ずつ植え、自分の名札を付けて完了としました。

今回は足場も良く土も柔らかかったため、3本、4本と植える生徒もいて盛り上がりました。



早春の光に包まれ、澄んだ空気をいっぱい吸って、楽しい思い出の1日となりました。

# 盛り上がったボーリング大会

成沢地区第10回ボーリング大会が2月11日（土）日立ボーリングセンターにて開催されました。

23名が参加し、シルバーの部（77歳以上、73歳以上）、一般の部（73歳未満）の3区分でハンデ制の2ゲーム合計で競いました。

真剣かつ和やかにプレーし、ストライクやスペアが出るたびに大歓声で盛り上がりました。全員に参加賞があった他、77歳以上の部では市毛フミエさん、73歳以上の部は千葉廣さん、一般の部は西脇美穂子さんが優勝しました。



# 羽鳥湖スキーツアーを実施

1月14日（土）成沢学区子ども会育成連合会主催で、青少年育成推進会とチーム成沢おやじの会が共催したスキーツアーが福島県羽鳥湖スキー場で実施されました。

小2〜中1の15名に保護者5名、引率・指導者6名の総勢26名が参加し、内3名が初スキーでした。白一色のゲレンデで、熱い指導もあって全員が滑れるようになり、後半はリフトにも乗って楽しめました。参加者からは「すごく楽しかった！」と大好評で、来年も実施することになりました。



# こんにやく作り講習会（2月5日）

生涯学習部主催のこんにやく作り講座が2月5日（日）、成沢交流センター調理室で瀬谷正義さんの指導のもと初めて開かれました。

参加者14人は男女半々で大半がこんにやく作りは初体験。こんにやく生芋の皮をむき、細かく刻んでミキサーにかけて、大鍋で焦げつかないようにかき混ぜながら半透明の糊状になるまで煮上げました。そこにぬるま湯で溶いた「こんにやくの素」を混ぜ、トレーに移し、押し付けて固まるまで待つ。それを等分に切り分けて、再び煮上げたら冷水に入れ、あくを取って完成です。

## 再生資源還元金を配布

日立市から配布された平成4年度の再生資源回収還元金及び募金活動手数料などが2月19日、成沢交流センターで推進員に支払われました。

次年度も再生資源回収にご協力お願いします。



順に沿って作業し、自宅でも再現できるように各自で体験し、手づくりの醍醐味を充分楽しんだ様子でした。試食会は1号室で、事前に準備した講師の手づくりで賞味。独特の歯ごたえの「美味ー！」の声が上がりました。

## ◆編集後記

▼ようやく新型コロナウイルスが減少、ひな祭りやスポーツなどのイベントで3年ぶりのマスクなしが新鮮だ。  
▼市報配布方法など、コミュニティの運営に関わる変更が続きました。新年度は変化への対応も求められます。